

2020年度 1級面接試験合格 ベーシックプラス講座 1級試験の「一般化」と面接の「二重構造」を理解してワンランクアップ  
 一般化するのは何のためかを正しく理解して会話の中に盛り込み、試験官にアピールするための方法

合格に向けワンランクアップ

日程	大阪： 2020年9月5日(土) 9:30~16:30	会場： 神戸大学 凌霜クラブ (梅田)
	東京： 2020年9月19日(土) 9:30~16:30	会場： 東京都立産業貿易センター浜松町館 第1会議室 (JR浜松町)
受講料	■ 会員：18,000円 ■ 一般：23,000円 ■ キャリア塾受講者：13,000円 (税込) メルマガ会員の方は一般受講料でご受講ください。	

1級実技試験では「一般化」をして、事例相談者のクセや偏りを確認するために用いられます。  
 多くの受検者が一般化の意味や、その行為の目的が理解できず受検しています。

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1級キャリア塾のカリキュラムでも、多くの時間を割いて何度も繰り返し学ぶ「一般化」の意味と面談の「二重構造」を1日で理解する講座です。</li> <li>・1級指導者として、様々な質問や傾聴を行うことで、事例相談者の面談のクセや偏りを把握し、それを是正するための「気づき」を促します。</li> <li>・「試験官」は、事例相談者が、一般化したことで、「事例指導者視点」の問題把握力に加点しますので、「問題把握力」の所要点クリアにつながります。</li> <li>・1級実技試験では登場人物が3人いることを理解し、面談の「二重構造」を理解したうえで、面談で何をすべきかを把握します。</li> <li>・面接試験に「合格」するためにはまずは4つの評価区分の内容を理解し、採点者が実際に面談のどこをチェックしているかを知ることがスタートです。第9回の検定で合格した(面接試験の到達を得た)受検者と合格できなかった(面接試験の未達または所点未となった)受検者との違いは何かを理解することで、「一般化」の技法など、どこ何をどうすれば評価されるのかを読み解きます。</li> <li>・「一般化」をすることで、面談の方向性が決まり、評価区分のうち、多くの受検者が苦手とする「問題把握力」と「具体的展開力」につながります。さらに、問題把握と合意のプロセス、具体的なレッスンのやり方を試験官にどうアピールするかを示します。</li> </ul>
----	---

	受講することで、理解し身につく内容
評価区分について	講座では、4つの評価区分の意味を正しく読み下して把握し、ロールプレイでの実践と口頭試問での回答にどのように反映させると効果的なのかをお伝えします。受講者は、本試験までにどのような対策をとるべきかが明確になります。 評価区分と「一般化」はどこに結びつくのか、どんな質問をすれば、「一般化」したと試験官に理解してもらえるのかを理解します。

\* \* 秋からスキルの定着へ。

東京	10月17日18日	「1級面接試験合格 アドバンス講座 I」「1級面接試験合格 アドバンス講座 II」 一般化と事例相談者視点の問題把握と、事例指導者視点の問題把握を強化。 目標設定の「合意」から具体的展開(指導)まで2日間完全に習得します。
	11月14日15日	
大阪	10月10日11日	「すんなり合意を得るために」さらに、「合意を得られず抵抗される」ときはどのような状況かを理解し、抵抗されないようにすることや、やむを得ず抵抗されたときの対処法を知ること、面接試験が怖くなくなります。
	11月7日8日	